

被災地と共に考える 防災・減災 コンテスト 2016 作品募集!



東日本大震災被災地にある学校・団体及び被災地支援を行う団体の
防災・減災の実践的な取り組みを発表し合います。

災害を防災・減災する知恵や課題を共有し、新たな発見や気づき、出会いを創ります。
そして将来起きうる災害に備え、人々の生活や命を守る知恵を東北から発信します。

防災・減災の啓発、震災風化防止を目的とした活動事例や、
製作物、作品、を募集します。

(マップ、マニュアル、ジオラマ、パネル、冊子、パンフレット、アプリ、まとめた資料など)
※対象は地震・津波など自然災害全般です。

参加対象 … 岩手・宮城県内の団体および両県で震災復興支援活動等実績のある団体など。
(高校、大学、各種学校、町内会、NPO、ボランティアグループ、企業) ※法人格は問いません。

応募締切 2017年1月30日(月) ※当日消印有効

2次審査：2017年2月25日(土)13時 場所：東北大学災害科学国際研究所
応募作品に裏面の応募用紙を添えて下記「防災・減災コンテスト」事務局まで郵送または電子メール
でお送りください。※応募用紙は大船渡津波伝承館ホームページからもダウンロードできます。

応募先 & 問い合わせ：「防災・減災コンテスト」事務局(大船渡津波伝承館事務局内)
住所：〒022-0005 岩手県大船渡市日頃市町関谷 54-2 HP：<http://www.ofunato-tsunami-museum.org/>
E-mai：oft.tsunami.museum@gmail.com tel：0192-47-4408 fax：0192-47-4428

主催：一般社団法人大船渡津波伝承館 協力：一般社団法人東北地域づくり協会 後援：災害科学国際研究所、大船渡市、東海新報、河北新報、岩手日報
この事業は(一社)東北地域づくり協会のご支援により実施しています

選考基準

1. 地域性 … 地域の災害特性・防災・減災対策の現状や課題について理解しているか。
2. アイディア … 地域防災の新たな課題の発見、改善につながるか。
3. 波及性 … 多くの人に参加しやすく、他地域でも取り組みやすいか。
4. 協力的性 … 女性・子ども・高齢者・外国人・障がい者などの地域住民や企業・自治体・NPO・学校など多様なセクターが参加しているか。
5. 防災・減災性 … 将来の災害に備え、人々の生活と命を守ることににつながるか。

審査 コンテストは審査委員により厳正な審査を行います。

1次審査（書類）を通過した応募団体は2次審査（プレゼン）を行い、最優秀賞等各賞を決定します。

2017年2月25日（土）13時 場所：東北大学災害科学国際研究所

応募先 & 問合せ：「防災・減災コンテスト」事務局（大船渡津波伝承館事務局内）

住所：〒022-0005 岩手県大船渡市日頃市町関谷 54-2 HP：<http://www.ofunato-tsunami-museum.org/>

E-mai：oft.tsunami.museum@gmail.com tel：0192-47-4408 fax：0192-47-4428

被災地と共に考える防災・減災コンテスト 応募用紙

応募作品または活動事例

タイトル	(フリガナ)
作品の概要・特徴 *特に力を入れた点、苦労されたことなども記載下さい。 *枠に記載できない場合は別紙に記載し添付願います(書式自由)。	①どのような災害を想定していますか。なぜ、選びましたか？ ②どのような点が防災減災の啓発・風化防止につながりますか。 ③選考基準と照らし合わせて、どのような点が優れていると思いますか。
大きさ(立体の場合)	
添付資料 *作品の写真などを添付して下さい。 枠に添付できない場合は別紙にて提出して下さい。 (書式自由)	
応募団体概要	
団体名	(フリガナ)
団体住所	郵便番号
団体説明	
団体ホームページ	
代表者名 (応募担当者)	(フリガナ)
メールアドレス	
応募担当者連絡先	FAX番号